



よい環境の中で育つ、明るく元気な大久保っ子

富山市立大久保幼稚園

大久保幼稚園は、「強いからだと優しい心をもつ子供の育成」を園目標とし、家庭や地域との連携を深めながら、信頼と協力による開かれた園づくりを目指しています。3歳児16名、4歳児11名、5歳児24名の51名の元気いっぱいの子供たちは、広いオープンスペースを十分生かしごっこ遊びや迷路づくりをして、異年齢の子供たちがお互いに刺激をし合って遊んでいます。園庭ではドッジボールや鬼ごっこ、ダイナミックな砂遊びをしたり、幼稚園横にある広場では虫探しや、季節の野菜を育てて収穫をしたり、リレーやサッカーをしたりして日々楽しんでます。また、平成17年に新築移転し、幼稚園と保育所が併設されている特徴のある園舎で、保育交流や合同で行事を行うなど幼保の交流を計画し取り組んでいます。地域の方々とのふれ合いも多く取り入れ、地域に密着し愛される幼稚園です。



〈園庭でのびのびと遊ぶ子どもたち〉



学校と地域・家庭の連携で、子どもに生きる力を

富山市立太田小学校

太田小学校は、「自分が好き、友達や先生が好き、地域が好きなお子さんの育成」を重点目標に掲げ、学校・家庭・地域が協力して子どもたちの生きる力を育ていこうと取り組んでいます。

5年生は、毎年学校農園で餅米の栽培を体験しています。春には田植え・水の管理、秋には稲刈り、餅つき会を行います。さらに、子どもたちがバザーで地域の方に餅米販売をします。一連の体験は、子どもたちが農業について理解するだけでなく、充実感を味わう体験活動になっています。2年生の野菜を育てる学習では、地域の農園に出かけて野菜の苗を買い、地域の方に世話の仕方を教えていただきます。収穫期には、毎朝たくさんの野菜を手にした子どもたちの笑顔が絶えません。田植えの準備に始まり野菜植え付けや育て方等、様々な活動を地域の方が大きく支えてくださいます。これからも、学校・地域・家庭で協力をして、子どもたちが自己有用感を味わうことができるように、活動を充実させるようにしていきたいと考えています。



〈地域の方に教わりながらの収穫体験〉